



- 「自由と協働」を
享受するための
基本的な態度
- 高等部・卒業
探究中間発表を
行いました
- 第 47 回モデル
ロケット全国大会
出場
- 中等部・修了
探究中間発表を
行いました

【「自由と協働」を享受するための基本的な態度】

10/7(火)、前期の成績処理期間が終わり、生徒達が学校に戻ってきました。
前期終業式・後期始業式はまだ少し先ですが、それに先立って、1 限目から全校生徒
対象に、いじめに対する認識を今一度新たにしようという集会が行われました。

来月の学園祭 Dalton Fest に向けて、色々な人と関わりながら急ピッチで準備を進
めていくにあたり、自分が人にどう接しているかに少し意識を向けようと。悪意のない一言で
あっても、相手の心は傷ついているかもしれないということに。

一方的に人を攻撃するのはいうまでもなく、自分さえ我慢すればと不当な状況に甘ん
じることも、更には自分は関係ないと傍観を決め込むことも、全て不健全な態度であると
戒める内容でした。

傍観者の存在がいじめを助長すると指摘されているが、では傍観者にならないために
何ができるかについても、具体的なアドバイスがありました。

また、学校がいじめに対してどのような組織体制で対応しようとしているかについても説
明があり、真摯に受け止めるべき問題であることを再確認して解散しました。

ドルトンでは、常にたくさんの人と協働する中で、縦横の盤石な人間関係ができていくの
ですが、その過程は必ずしも平坦ではない場合もあります。

ドルトンの「自由と協働」を真に理解し享受するには、それなりの責任と労力が伴うこと
を、生徒も教職員も常に自分に言い聞かせる必要があることを意識させる集会でした。



【高等部・卒業探究中間発表】

5年生が1年かけて取り組む探究学習「卒業探究」の中間発表が行われました。

ドルトンでの学びの集大成といえるこの卒業探究では、生徒は自らの興味関心に合わせてテーマ設定を行い、探究をすすめ、探究報告書を執筆します。

10/8(水)行われた中間発表では、生徒一人ひとりが発表を行い、保護者・外部ゲスト含めたオーディエンスと活発な意見交換が行われました。

探究をより深め・広げていく貴重なヒントをたくさんいただき、ありがとうございます。皆様から頂いたご意見を反映した最終プレゼンは年度末の Dalton EXPO でお目にかけることができようかと思います。

【第47回モデルロケット全国大会出場】

10/4(土) 霞ヶ浦総合公園で行われた、第47回モデルロケット全国大会に、ドルトンから5年生2名が出場しました。

本校にとって初めての大会出場ながら、素晴らしい成績を残しました。受賞には至らなかったものの、多数の出場者の中で上位入賞を果たしました。

ロケットの設計、試験、そして再設計に約3週間を費やし、大会出場した生徒達の努力と粘り強さを心から誇りに思います。

他のチームとの交流によって、より先進的でユニークなアイデアを得ることができたそうです。来年は受験生となる彼女達が再び大会に出場するかどうかはまだ分かりませんが、将来の出場を考えている生徒達にとっての模範を示したと思います。



【中等部・修了探究中間発表を行いました】

10/9(木)は、中等部の総括となる修了探究の中間発表でした。

中3の生徒達は、自分の興味関心をベースに探究を展開するその過程を、他の生徒、外部ゲスト、保護者の前でプレゼンし、忌憚ない意見をもらうことで、完成にむけてのブラッシュアップに活かします。

卒業生も大学の授業の合間に顔を出してくれ、オーディエンスとして活発な意見交換に参加してくれていました。

フィードバックでは、良いところを褒めてもらうだけでなく、より良いものに仕上げていくための意識づけとなる大変貴重な質問・意見を多く頂きました。生徒達も、適度な緊張感をもって、真剣な態度で臨んでいました。

卒業生、保護者、そして外部ゲストの皆様がこうして生徒の探究活動にも積極的に関わって下さることで、学校全体の知的活動全体が活性化するように思います。心より感謝します。



学校説明会はホームページからお申込みください。
なお、過去問題集は一般書店、Amazon、楽天等でご購入頂けます。



ドルトン東京学園中等部・高等部

〒182-0004 東京都調布市人間町 2-28-20

TEL (03) 5787-7945

Email: pub@daltontokyo.ed.jp (広報)